

# 砂像づくり

浮津海水浴場で行います。 班で協力して砂の像を作る活動です。  
1 時間 30 分程度あれば余裕を持って作ることができます。  
砂に触れる機会が少なくなっている子どもたち！  
意外と貴重な経験になります！ 道具は貸し出しも可能です。  
黒潮町の美しい砂浜で砂のアートを作ってみませんか？

準備物（1 班分） 貸し出し可  
底をくり抜いたポリバケツ 大  
バケツ 小、シャベル  
スコップ小、棒



## 作り方マニュアル ~砂を固めてプリンを作る。しっかり固めることが一番大切です~



①ポリバケツに 1/3 ほど砂を入れたあと、水をたっぷりかける



②砂の中に空洞ができないようにしっかり棒でついて固める。①、②をいっぱいになるまで繰り返す



③9割ほど砂が入ったら、さらに水をたっぷりふくませる。その後、水が抜けるのを少し待つ



④ポリバケツのまわりをまんべんなくたたき、抜けやすくする ※強くたたかないこと



⑤ポリバケツをまっすぐ持ち上げる。うまく抜けないときは、すき間を作る



⑥素手または落ちてきている木などで大まかな形に整える



⑦崩れないように少しずつ削り、細かく形を整えていく



⑧完成



※事前に作成するもののイラストを用意し、役割分担をしておくといいですね♪



# 活動の手引き

## ① 事前の準備事項

- 道具の貸し出しができます。道具の数に限りがあるので、事前打ち合わせの際に相談下さい。学校団体であれば、事前に作成するものを考えておいてください。作品をお互いに見合ったり、指導者が評価する時間を設けたりしても良いです。
- 潮の満ち引きによっては、足下がぬれます。水に濡れても良い靴やウォーターシューズ、サンダルなどを別に準備しておくことをオススメします。(裸足も可)
- 作業中は服が水でぬれたり、砂がついたりします。汚れてもかまわない服装で活動してください。※水着で活動したり、着替えを持ってきていたりしていただいてもかまいません。

## ② 浮津海水浴場へ移動

- 浮津海水浴場での活動になります。幡多青少年の家から徒歩20分程度で到着です。道順が分からない場合は、浮津海水浴場への道順を示した地図をお渡しします。

## ③ 砂像作りの準備・注意事項確認

- 幡多青少年の家の道具を借りて使う場合、職員が浮津海水浴場まで運びます。右図のような道具一覧表をお渡しますので、道具の管理は利用団体でお願いします。
- 活動前には海の様子を職員と確認し、危険箇所のチェックをお願いします。

学校 /	
海の活動 道具一覧	
• 拡声器	<input type="checkbox"/>
• バケツ大	<input type="checkbox"/>
• バケツ小	<input type="checkbox"/>
• シャベル	<input type="checkbox"/>
• スコップ小	<input type="checkbox"/>
• 棒	<input type="checkbox"/>
-----	
• 火ばさみ	<input type="checkbox"/>
• アミ	<input type="checkbox"/>
• バケツ	<input type="checkbox"/>

## ④ いざ！砂像作りへ！

- 子どもたちが到着したら職員から、避難場所の確認と道具の使い方、簡単な砂像の作り方について説明があります。その後は自由に砂像作りを行って下さい。
- 作る場所としては右図のような場所が水を取りやすくオススメです。潮の満ち引きによっては場所が変わるかもしれません。※川に沿って、作る場所を決めてもらうと良いです。



## ⑤ 後片付け

- 道具を借りていた場合、シャワーがあるので砂を落としていただき、職員が指定する場所に個数を確認して置いておいてください。回収の際は必ず職員と個数を確認するようお願いいたします。

## 【子どもたちの作品例】

